

# HARMONY

ハーモニー

Vol. 155  
2011.November-December



《ヴァイオリン》  
ヨゼフ・ヘル



《ヴァイオリン》  
アンドレアス・グロスパウワー



《ヴィオラ》  
トバイアス・リー



《チェロ》  
タマーシュ・ヴァルガ



《コントラバス》  
クリストフ・ヴァインマー



《クラリネット》  
ゲラルト=アロイス・パッピンガー



《ファゴット》  
リヒャルト・ゲラー



《ホルン》  
ヴォルフガング・トムベック

● 特集  
観光・文化都市協定 札幌市&金沢市 ..... 2~3  
プログラムズームアップ ..... 4  
楽器にまつわるあれこれ ① ..... 5  
小ホール紹介 ..... 5  
若手演奏家紹介 ① ..... 6  
メイト団体会員自己紹介 ① ..... 6  
パイロイト音楽祭旅行記 ..... 7  
11月・12月プログラム、プレイガイド ..... 8

11/  
23 水

■小ホール ■昼公演 14:00 ■夜公演 18:00

ウィーン室内合奏団

11 November ▶ 12 December

◆隔月偶数月末発行

編集・発行/ハーモニーメイト  
印刷/交文社印刷株式会社

観光・文化都市協定

札幌市 ■札幌コンサートホールKitara■  
オルガンサマーコンサート



■金沢市石川県立音楽堂■ 金沢市  
ハーモニーメイトバスツアー



松本市は金沢市、札幌市とそれぞれ観光・文化都市協定を締結しており、交流の一環として札幌コンサートホールKitaraとザ・ハーモニーホールでオルガンサマーコンサートを開催しました。また、金沢市へはハーモニーメイトがバスツアーを行い、両市との文化交流を深めました。札幌へは松本オルガン同好会メンバーでもある金銅英二広報委員が、金沢へは降旗賢治広報委員が同行しました。

■札幌市

オルガンサマーコンサート  
ソプラノとともに 札幌公演  
札幌コンサートホールKITARAに参加して

札幌市の中心部に位置し、緑と水が豊かな憩いの場として親しまれている中島公園、この一角にオルガンサマーコンサートの会場、札幌コンサートホールKitaraがある。2011年6月8日、我々は新千歳空港から電車を乗り継いで札幌入り。地下鉄南北線「中島公園駅」で下車し、公園内を散策しつつ会場を目指した。鯉が泳ぐ大きな池、対岸の木々の間から大きくモダンなガラス張りの建物が見える。あれが札幌市の誇るコンサートホール「Kitara」である。建物が見え始め、我々も足早になりつつ、数分後にはホール玄関前に到着した。開演1時間以上前だったであろうか、もうすでに長蛇の列ができています。その方々を横目に見ながら、裏のスタッフ口から会場に足を踏み入れた。先発入りしていた市の職員の方々と、松本



市観光エリアの美しい大きなポスターが何箇所も掲示されているロビーで軽く打ち合わせをした。松本市の観光案内のチラシ配布係やザ・ハーモニーホールで録音したオルガンCDの販売係、松本市からの記念品（先着200名様）配布係など役割分担し、開場を待った。開場と同時に大勢の人々がロビーに溢れかえった。ロビーのポスターに見入るお客様、CDを手に取り見るお客様、受け取った松本市のチラシを見ているお客様、座席表を見ながら座席を探すお客様。

開演前のベルが鳴る。チラシ配布やCD販売を一段落させて、我々も場内へ入る。Kitara大ホールはコンサートホール特有の六角形ワインヤード型で段々畑のような座席の配置。ステージ後方正面にはフランス製の大型コンサートオルガンが設置され、これから始まるコンサートに向けて銀色のパイプを輝かせている。我々はオルガンに近い左側のバルコニー席に着く。次第に場内が暗くなり、まずは札幌市長の挨拶で幕開けとなった。



「札幌市と松本市の観光・文化交流都市協定事業の第一弾企画、準備期間中に発生した未曾有の東日本大震災を乗り越え実現したコンサート。松本市と札幌市の都市協定事業が継続開催されることで両市の文化芸術交流はもちろん、産業・経済なども、より活性化し、益々発展することを祈念する」という内容の挨拶であった。しばらくの間をおき、ザ・ハーモニーホール専属オルガニストの保田紀子の登場となる。1曲目は彼女の活動の柱である現代音楽のオルガン曲。下山一二三作曲の「情景I」、そしてJ.S.バッ

ハの「トッカータ、アダージョとフーガ」ハ長調BWV564」とオルガンソロが2曲演奏された。続いてソプラノ針生美智子の登場となる。フォーレのレクイエムOp.48より「ピエ・イエズ」、成田為三の「浜辺の歌」、山田耕筰「赤とんぼ」、この道、「からたちの花」、岡野貞一「ふるさと」、第1部最後の曲は武満徹「小さな空」。透明感のある歌声、それをしっかりと支えるオルガンの音色、見事な調和。なじみある唱歌で会場も和やかな空気がなった。休憩をはさみ第2部へ。ヘンデルの「メサイア」より「われは知る、わが贖い主の生きたもうことを」、シュトラウス2世「春の声」Op.410、モーツアルトのオペラ「魔笛」より夜の女王の aria 「復讐の心は地獄のようにわが胸に燃え」とクラシックの名曲が続いた。オルガンが曲想に合わせ、時には繊細に、時には壮大に、ソプラノに見事に絡み合う素晴らしい音楽であった。第2部後半はオルガンソロとなる。フランク、ブラームス、リストとオルガンの名曲、大作が演奏され大きな喝采を浴びながら保田がステージ裏へと下りた。鳴り止まぬ拍手に再び二人の演奏家がステージへ登場。アンコール曲はグノーの「アヴェ・マリア」、心洗われる音楽でオルガンサマーコンサートの幕を閉じた。

札幌市長の挨拶にもあったが、札幌市と松本市は平成22年9月6日に「札幌市・松本市 観光・文化交流都市協定」を締結・調印した。これを受け文化交流として第一弾の企画が練られた。当初は札幌市コンサートホールとザ・ハーモニーホールの専属オルガニストの共演として企画されたが、札幌市のオルガニストが3月11日の東日本大震災で母国のフランスに帰国したため、プログラムを変更し、企画が練り直された。松本市を代表する保田はプログラムの全曲で素晴らしいオルガン演奏を行い、オルガンの代表作に加え、オペラ、唱歌から現代音楽まで幅広い音楽を届けた。まさに震災を乗り越え実現したコンサートであり、第二弾企画、第三弾企画へと継続する発展への力強さを感じるコンサートでもあった。

(広報委員会 金銅英二)

金沢市

オーケストラ・アンサンブル金沢  
特別演奏会への旅  
「ルドヴィート・カンタ来日20周年記念  
夢の協奏曲公演・ボヘミアの魂」

今年のハーモニーメイトバスツアーは6月25日・26日に1泊2日の日程で、歴史都市「金沢」を訪ねる特別企画の旅として開催されました。金沢市と松本市が平成20年に「文化・観光交流都市協定」を締結して以来親しく交流を深め、今回は3周年記念事業の特使としての役割を担った旅でもありました。

＜二日目＞

参加者45人は、その後起こるハブニングや感動的出来事など予期せぬままに、今にも泣きだしたような雨模様の中、早朝のザ・ハーモニーホールに集合したのです。そこで降旗会長より発せられた第一声は、「当初予定の安房峠経由は土砂災害により不通となり、糸魚川経由へ変更」でした。バスは北へ進路を進めましたが、大町市を過ぎる頃から車窓は土砂降りの雨。小谷に至っては並行する姫川が今にも氾濫寸前の濁流と化し、道路閉鎖の予告に車内は騒然。なんとバスは危機一髪で、封鎖直前に糸魚川へと抜けたのです！

その後は北陸道を順調に金沢へと向かう車中、鈴木鎮一記念館館長でハーモニーメイト事業委員の結城さんによる講演があり、鈴木氏の生い立ちからスズキメソッドに至る様々なエピソードが紹介されました。ちなみに、鈴木氏はベルリンへの留学の一時、相対性理論で有名なアインシュタインとも交流されたとか。

バスは定刻通りに近江町市場に到着。そこで昼食を取り、その後はいよいよ加賀百万石の歴史都市観光です。石川県立音楽堂楽友会事務局長の吉川さんにご案内いただきました。

ひがし茶屋街から主計町茶屋街、長町武家屋敷跡と巡り歩きながら心も小腹も城下町の風情で存分に満たされた一行は、初日最後の訪問施設「金沢市民芸術村」を訪れました。広大な敷地に建つ旧紡績会社倉庫群の保存と、新しい文化の創造を担う若者たちの自由で幅広いジャンルの芸術を培い、表現する場として金沢市が設置した施設です。その施設の一つ「ミュージック工房」で私たちは「ジュニア・ジャズ・オーケストラ」が特別に企画してくださった演奏会に巡り合うこととなりました。情熱とときめきのジャズ音楽に大満足したことは言うまでもありません。



金沢市民芸術村

分には満ちた一行は、初日最後の訪問施設「金沢市民芸術村」を訪れました。広大な敷地に建つ旧紡績会社倉庫群の保存と、新しい文化の創造を担う若者たちの自由で幅広いジャンルの芸術を培い、表現する場として金沢市が設置した施設です。その施設の一つ「ミュージック工房」で私たちは「ジュニア・ジャズ・オーケストラ」が特別に企画してくださった演奏会に巡り合うこととなりました。情熱とときめきのジャズ音楽に大満足したことは言うまでもありません。

＜二日目＞

ホテル出発直前にはオーケストラ・アンサンブル金沢（OEK）の首席チェロ奏者、カンタさんがご家族と来られ、全員で記念撮影の後、午前中は兼六園を中心に自由行動。そして、午後には、いよいよこの旅のメインプログラムである「ルドヴィート・カンタ来日20周年記念公演」を聴くため、オーケストラの本拠地である「石川県立音楽堂」へと移動しました。

公演の前に、「ハーモニーメイト」「カンタさんを囲む会」「石川県立音楽堂楽友会」三者の交流会が音楽堂会議室において開催されました。吉川事務局長の進行により、公務ご多用にもかかわらず駆けつけてくださった山野之義金沢市長より歓迎のご挨拶をいただき、続いて諸団体代表者の挨拶と、ここでビッグサプライズ！ OEKの音楽監督でありアーティストリック・アドバイザーで本日の指揮者である井上道義さんが突然の登場です。一同の驚きと一瞬の戸惑い、そして拍手喝采の中、気さくに歓迎のご挨拶をされ去って行きました。皆はすっかり虜になったことは言うまでもありません。その後は自己紹介と意見交換があり、さあ、待ちに待った演奏会場への移動です。

演奏に先立ち、井上さんとカンタさんより来場



井上道義音楽監督



カンタさんを囲む会 角家会長、寺沢政策部長(松本市)、メイト降旗会長、楽友会田中会長

者への歓迎の挨拶と、ここでまたのサプライズ！ 私たちメイト会員は起立を促されて紹介され、ほぼ満員の会場からの歓迎の拍手が止むと、1曲目の「ドヴォルザーク スラヴ舞曲第8番」が演奏されました。つい先ほどの陽気な表情とは打って変わった井上さんの音を操るタクトの舞と、奏者の奏でる余裕の響きが私たちを音楽の衣で包み込み、会場は一気に盛り上がります。そしていよいよチェロ協奏曲の演奏です。まずは日本初演であり、カンタさんが、日本の演奏が夢であったという「マルチニュー チェロ協奏曲第2番」です。パンフレットによれば彼のこの作品に寄せる思いは相当で、人生を決めた一つのこと。抒情的な旋律で流れる第1楽章から第2楽章はチェロが穏やかに情感を込めて演奏され、彼のどこか祈りにも似た思いを感じます。そして第3楽章を迎えて多彩な旋律の変化に引き込まれ、最後のチェロのカデンツァとティンパニの終結が印象的な演奏でした。

休憩を挟み、後半はカンタさんがコンサートホールで一度は演奏するのが夢だったという「ドヴォルザーク チェロ協奏曲 口短調」。ボヘミア音楽とアメリカ音楽の融和したこの作品は、今回の記念演奏会のテーマである「ボヘミアの魂」を奏でるのに相応しい曲でした。第1楽章ではクラリネットの印象的な演奏と徐々に加わる弦楽器、管楽器の演奏が独奏チェロを盛り立て、鮮やかに堂々と演奏されるオーケストラの演奏には鳥肌が立ちました。第2楽章では木管楽器ののどかな主題を独奏チェロが引き継ぎ、他楽器も加わってチェロとの美しい演奏に、時よ止まれと念じたのは私だけでしょうか。そして第3楽章は力強いオーケストラの演奏と井上さんの気迫溢れる指揮に、叫びたくなるような最高の感動とともに終演を迎えました。

楽友会の方々に見送られての帰路、参加者からの感想は、今回のツアーに参加できた喜びと感謝そして何よりザ・ハーモニーホールを心から愛するメイトの神髄を確認するのに十分であったことは言うまでもありません。

今後多くの方々が様々なプログラムに積極的に参加されますことを心より望んで止みません。

(広報委員会 降旗賢治)

HOTEL BUENA VISTA

クリスマス・ジャズナイト 2011 in Hotel Buena Vista

12月22日(木) 18:00~

■場所  
ホテルブエナビスタ14階  
「フランス料理 ソルプレーサ」

お一人様 15,000円

松本市出身の秋本奈緒美さんによる、クリスマス・ジャズナイト。ホテル最上階の夜景を望みながら、しっとりところを揺さぶる歌声と、シェフが創作する特別ディナーコースをお楽しみ下さい。

■チケット発売日等の詳細はホームページにてアップいたします。

ご予約・お問合せ ホテル ブエナビスタ 0263 (37) 0111 (代表)  
松本市本庄1丁目2番1号 7390-0814  
http://www.buena-vista.co.jp/

CONFORTABLE

ご来館くださる全ての方にとって居心地のよい場所でありたい...

客室料金表 (税込)

ROOM RATES	1名様	2名様
シングル・ルーム Single room	¥6,800	
ダブル・ルーム Double room	¥7,400	¥11,000
ツイン・ルーム Twin room	¥9,000	¥13,000
スーパー・ツイン・ルーム Superior twin room	¥14,000	¥17,000

ハーモニーホールご利用のお客様はご予約の際お申し出下さい。特別ご優待料金にてご案内させていただきます。(但し、時期によってはご優待料金をご提供できない場合もございます。ご了承ください。)

ホテル モンターニュ松本

〒390-0817 長野県松本市市上3-2 TEL.0263-35-6480  
http://www.hotel-montagne.com FAX.0263-35-1236

限りない信頼を礎に。

スタインウェイピアノは、世界を舞台に活躍するトップピアニストの90パーセント以上からそのコンサートステージで選ばれています。創立から158年、限りない信頼を礎に、最高のピアノづくりを求めて歩んできたスタインウェイにとってこれは最良の励ましとなるものです。

STEINWAY & SONS 長野県正規特約店

株式会社 サンピアン

長野市高田 321-2  
TEL026-259-2323 http://www.sunpian.com

PROGRAM

# zoom-up

プログラムズームアップ  
2011.11月▶2012.1月

11/20

おしゃべりコンサート 32  
ソプラノとの共演

■小ホール ■14:00

おしゃべりコンサート 32  
は声楽との共演です。オルガンの素朴な響きと透明感溢れるソプラノの見事な融和を存分にお楽しみください。ホール専属オルガニスト保田紀子のオルガンに松本市を拠点に県内外で活躍中の声楽家倉科有紀(ソプラノ)が共演します。曲目は山田耕筰、武満徹の歌曲やバッハ(グノー編)のアヴェ・マリア、ヘンデルのメサイアなど、おなじみの曲が数多く演奏されます。日曜日の午後、皆様お誘い合わせの上、多数ご来場ください。



倉科有紀(ソプラノ)



保田紀子(オルガン)

入場料/1000円【全席自由】  
主催・お問い合わせ/ザ・ハーモニーホール  
0263(47)2004

11/23

祝・水  
《結成40周年! ウィーンフィルの  
トップメンバーによる  
最高峰の室内楽アンサンブル》  
ウィーン室内合奏団

■小ホール ■14:00 ■18:00

「ウィーン」と名のつく合奏団が数ある中、こちらは不世出の名コンサートマスター、故ゲアハルト・ヘッツェルがウィーン・フィルのトップメンバーを集め結成して40年、最も長い歴史をもつ名門が3年半ぶりに来日します。おなじみのモーツァルトやシューベルトといったウィーン緑の作曲家の名曲から、華やかなテクニクで聴かせるウェーバーのクラリネット五重奏曲まで、昼と夜のプログラムを変えて2回公演。スーパーソリストたちの稀有な名演を、すぐそこで味わうことができるなんて、小ホールならではの贅沢といえるでしょう。

プログラム

【昼公演】ドヴィエンヌⅡファゴット四重奏曲ト短調 Op.73-3、モーツァルトⅡドイツ風四重奏曲ト短調 第7番二長調 K.205、シューベルトⅡ八重奏曲 Op.166 D.803

【夜公演】モーツァルトⅡ弦楽四重奏曲 第20番二長調 K.499、ウェーバーⅡクラリネット五重奏曲 変ロ長調 Op.34、ベートーヴェンⅡ七重奏曲 変ホ長調 Op.20

入場料/一般 6,000円

メイト 5,000円【全席自由】

主催・お問い合わせ/ザ・ハーモニーホール  
0263(47)2004

12/11

《冬のファミリーコンサート》  
XmasアンタジーNOV11

■小ホール ■昼14:00 ■夜18:00

第一部は松本に縁の演奏家で編成されたファンタジー合奏団によるムソルグスキの組曲「展覧会の絵」を演奏します。この曲は作曲者が友人の画家の遺作展を巡り10枚の絵画の印象を音楽に残したものです。馴染みのあるメロディと、様々な絵画の情景を思い浮かべることができ家族で楽しめる名曲です。ヴァイオリニストの桐山建志が編曲した器楽アンサンブル版です。第二部は、市内中学校(松島、波田、筑摩野)の合同合唱団によ

るステージです。作曲家新実徳英本人による指揮で「白いうた 青いうた」、中村雅夫指揮によるクリスマスソングを演奏します。

プログラム

【第一部】ムソルグスキⅡ組曲「展覧会の絵」(桐山建志編曲)、他

【第二部】新実徳英Ⅱ「白いうた 青いうた」より、クリスマスソング、他

入場料/1,000円【全席自由】

主催・お問い合わせ/ザ・ハーモニーホール  
0263(47)2004



1/7

《春を呼ぶオルガンと和楽器の共演》  
新春オルガンコンサート

■小ホール ■14:00

オルガンと和楽器による新春恒例の雅な演奏会です。県内屈指の尺八奏者の渡辺清堂と、箏の渡辺邦子、そして、和太鼓は国内外で和洋打楽器の初演も多く、後進の指導にも定評のある高橋明邦です。ザ・ハーモニーホール専属オルガニスト保田紀子と和楽器の名手たちが春の訪れを感じさせてくれます。フィナーレでは、来場者全員で「一月一日」を歌いましょう。



渡辺邦子・渡辺清堂



高橋明邦

入場料/500円【全席自由】  
主催・お問い合わせ/ザ・ハーモニーホール

このページは10月1日現在の予定で作成しています。開演時間・プログラム・入場料等変更の場合もありますので、ご了承ください。

私たちの商品に、決まった形というものはありません。

音楽が無制限に演奏を奏できるように、私たちの商品も多岐にわたります。お客様の広報・宣伝活動が有効に働くように、何度でもお客様の元へ伺います。そしてお話の中から、テーマに沿ったツールや印刷物をご提案いたします。

●取扱商品  
チラシ・ポスター  
カタログ・パンフレット  
社内報・PR誌  
紙器・特殊加工物全般  
アクリル製品  
ステッカー・シール印刷  
ファイル・バインダー

ダイレクトメール  
CD-R、web用pdf作成  
excel、filemakerなど  
各種アプリケーションの  
データ変換

交文社印刷株式会社 〒390-0843 長野県松本市高宮南7-46  
TEL 0263-27-2222 FAX 0263-25-0678  
output@kobunsha-print.com

ぬくもりメディア

生活の最も近いところにある新聞。さりげないけれど欠かせない新聞。そして等身大のメディア。市民タイムスは地域の声になり、耳になり、瞳になってふるさとの鼓動をそのまま伝えます。

身近な情報を伝える地域日刊紙

株式会社 市民タイムス

本社/0263-47-7777(代)

安曇野支社/0263-82-0001 塩尻支社/0263-54-0085  
木曾支社/0264-21-2155 長野支社/026-269-6141

アルピコ ハイランドバス

お得で安心!アルピコハイランドバスでディズニーへ行こう!!

## 東京ディズニーリゾートへの旅

パスポート付価格

日	大 (18歳以上)	11,000円
帰	中 (12~17歳)	10,000円
り	小 (4~11歳)	8,000円

インターネット予約受付開始!!  
24時間気軽にご予約いただけます  
<http://www.alpico.co.jp/highlandbus/>  
コンビニ決済・クレジットカード決済の選択可能!  
「大人」はグループ割(5名~)もごさいます。

その他宿泊コースもごさいます。お気軽にお問い合わせください。

出発日 11月3~6・12・13・19~27日  
12月3・4・10・11・17・18・23~30日

アルピコツアーセンター <http://www.alpico.co.jp/highlandbus/>  
〒390-0851 松本市大字島内8100  
0120-45-4895 ☎0263-39-5489  
FAX(24時間) 0263-39-8808

旅行企画実施 アルピコハイランドバス 営業時間 9:00~18:00 (日・祝除く)

国内旅行業務取扱管理者 岡本 宏充

緑のまほうのあられ

「クラリネットと環境問題」

廣田 喜美(クラリネット奏者)

クラリネット奏者の廣田喜美さんに「クラリネットと環境問題」というテーマでお話を伺いました。

グリーンライン

クラリネットの原材料はアフリカを原産とするグラナデイラという樹木で、現在自然破壊や気候の変動により絶滅の危機に瀕しています。グラナデイラの幹は、中心部の黒檀(こくたん)色の部位とその周辺の薄茶色の部位とで、二層に分かれており、クラリネットの製作には中心部のみをくり貫き使用します。その際に必ず木屑などの破材が出てしまいます。

1994年木管楽器メーカーのビュッフェ・ランボンから「グリーンライン」が市場に紹介されました。これはグラナデイラの原木保護を目指して、この希少な木材を極限まで効率よく活用することができる小ホールがあります。

小ホール紹介

ザ・ハーモニーホールには残響2・0秒のクラシックコンサートに最適なメインホールの他に、収容人数190席の多目的ホールとして利用できる小ホールがあります。

■設備楽器

【貸出は午前・午後・夜間の区分ごと】

○小型オルガン(カワイ楽器社製作)

・7ストップ、2段鍵盤、足鍵盤、可動式

(使用料:1区分/3,000円)

○コンサート用ランド・ピアノカワイEX

(使用料:1区分/5,000円)

○コンサート用ランド・ピアノヤマハCFIII

(使用料:1区分/5,000円)

■ホール使用例

研修会  
ロールバック席を  
収納し机を並べて  
約90席



演奏会③  
ロールバック席のみの  
使用。空いたスペース  
を自由に使えます。



演奏会②  
ロールバック席を  
収納しスタッキング  
グチェアのみ利用。



収納・可動式の  
ロールバック席と  
スタッキンググチェア  
の組み合わせで多  
彩な演奏会場に



演奏会①  
ロールバック席と  
スタッキンググチェアで  
約150席



演奏会②  
ロールバック席を  
収納しスタッキング  
グチェアのみ利用。



るために開発された新素材製法です。旧来の方法では利用できなかった破材をパウダー状に破碎し、微量(5%)のカーボン・ファイバーなどを加えて特殊な製法で圧縮し、新しい素材として再利用しています。グリーンラインは、湿気や水分にも強く、従来のクラリネットは購入後、一日15分ほどの練習(息を通す)で3〜4ヶ月掛けて徐々に慣らすの比べ、グリーンラインは購入初日に練習ができます。音色もほとんど区別が付きません。

■ウィンドバンド・フォー・グリーン(WBFG)

WBFGは、「吹奏楽ができるエコを！」をコンセプトにNPO法人Point Green推進環境会議が中心となり吹奏楽指揮者や、演奏家らと共に平成23年1月に設立されました。環境問題として演奏会の印刷物の工夫、移動手段、グリーン電力利用等を考え、クラリネットなどの楽器が貴重な木材から多く作られていることを伝え、可能な楽器のリユースを推進しています。

知人で、日本クラリネット協会理事の田中正敏さんが発起人の一人であることから、廣田さんも活動に賛同し参加するようになりました。田中さ



WBFGのHP: <http://www.facebook.com/windbandforgreen>

んは風力発電の会社から電気を購入してのコンサートや、NPO法人そらべあ基金(地球温暖化防止の活動)とタイアップしてコンサートを行い、北極の氷と同じくクラリネットも危機に瀕していることをPRしています。WBFGは、現在では東日本大震災に伴い、「被災された学校の吹奏楽部が再び活動できるように」を目標に被災地への楽器提供や寄付を呼びかけ、支援楽器を贈り届ける事業を行っています。

■最後に廣田さん自身は、普段の生活の中で、地域のゴミ拾い活動に積極的に参加したり、ゴミの分別、買い物でのマイバッグの使用、節電など身近なエコに取り組んでいます。皆さんも楽器云々に係わらずまずはご自身のできるエコを考えてみてください。皆さんの身近にもあるはずですよ。

■申込受付について

申込は窓口へ直接お越しください(空き状況は電話での照会可能)

申込受付日

- ①音楽文化事業に係わる催物  
…開催日の12ヶ月前に当たる月の第1開館日(土・日・祝日に当たる場合は、翌日以降の休日等に当たらない最初の開館日)。9:00から抽選会。
- ②その他の催物…開催日より6ヶ月前から受付可能。随時受付。



「明治」の格調。くつろぎのホテル  
松本民芸家具をセットした  
北欧風ホテル

宿泊料金 ■シングル…6,500円 ■ツイン…12,000円 サービス料 消費税込

**松本ホテル花月**  
松本市大手4-8-9 ☎390-0874 ☎(0263)32-0114 FAX(0263)33-4775  
URL:<http://www.mcci.or.jp/www/kagetsu/>

地球はみんなの宝もの  
限りある資源、大切に。



私たちは再生紙の販売に努力  
しています

紙の総合商社  
**株式会社 ちきりや**

本社/松本市征矢野1-6-53  
☎(0263)26-2520(代) ☎(0263)27-2690  
長野支店/長野市西尾張部290-1  
☎(026)243-1530(代) ☎(026)241-5896



仲間と語り、家族と微笑む。  
みんなを癒えるレストランがここに。

les halles de saison **sage**

レアルドセゾン・セージ  
〒390-0835 松本市高宮東1-28 Phone 0263-29-7070 定休日 火曜日  
<http://www.astep-s.com/sage/>  
レストランウエディングも承ります。

# 若手演奏家紹介①

音楽関係の学校を卒業し、中信地区を中心に演奏活動を行っている 若手演奏家を取り上げ、ご紹介します。

## 塚本敦子 / ピアニスト



0を演奏しました。小ホールは観客席が近く、お客様の呼吸を感じながらの演奏会となりました。使用したカワイEXは高音の輝きが素晴らしく、新しい発見を致しました。

● **演奏会情報**  
2011年11月11日  
松本コルクンスト定期演奏会伴奏松本文化会館大ホール

● " 12月10日、23日  
塚本敦子サロンコンサート(松本市波田カフェレイエル)

● 2012年2月12日  
ソプラノの樋口千奈美さんと共に(同右)

### 連絡先

塚本敦子

電話: 0263 (86) 1251

Email: pianolbene@yahoo.co.jp

### プロフィール

松本市出身。信大附属松本中より桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学ピアノ科卒業。大学卒業後、渡仏しパリ・エコールノルマル音楽院にて室内楽(Diplome superieur de concertiste)及びピアノ(Diplome superieur d'execution)の演奏家ディプロムを取得。フランス国立ライレローズ音楽院にてピアノのDEMを満場一致にて取得。在仏中に、レオポルト・ベラン国際コンクール2位、モントロンレバン国際コンクール2位等入賞。阿部美果子、フランソワーズ・ティナ、ジャック・ベルニエ、ジュヌヴィエーブ・マルティニ各氏に師事。

### 活動

2008年に帰国後は、毎年のリサイタルの他、2009-10年にかけてカフェレイエルでプレ

### 最近の演奏会より

9月11日のリサイタルではラモ、ラヴェル等フランス音楽とベートーヴェンのソナタ作品11

## 第1回

# ザ・ハーモニーホールを拠点に活動する ハーモニーメイト団体会員の 自己紹介コーナー

## 松本混声合唱団

演奏会開催39回を迎える松本混声合唱団は、数

多い周辺の合唱団の中でも、暖かい音色が特徴といえるでしょう。団員の年齢層は幅広く、10代から70代の仲間がいます。指導者は、指揮者が、松本純一郎先生と草間裕美先生、ピアノが井垣里沙先生と宮島祥代先生というとてもよい体制をとっています。

それぞれが個性を發揮し、毎回の練習は充実しています。練習は、主にザ・ハーモニーホール練習室などで夜7時から9時30分、毎週金曜日に、最近月2回の火曜日が加わり、ハーモニーにみがかかっています。団員は、団の運営を分担し、息の長い活動をさ

現在、次回演奏会に向け、千原英喜作曲の、良寛と貞信尼の相聞歌を基にした合唱曲「良寛相聞」、ジャズ・スタンダードとアレンジ曲、メンデルスゾーン作曲の無伴奏合唱曲など、お客様に楽しんでいただけるステージにしたいと一生懸命

## ハーモニーメイト団体会員募集

● 年会費110,000円

● 1団体10名までの登録。

● 6名以上の仲間です。申し込みますと個人会員よりお得です。

● 個人会員2,000円×6名＝

12,000円

● 職場やサークル、音楽団体等でお申込みください。

## 総合ビル管理 有限会社 白門

# HAKUMON

- ビル・マンション清掃管理
- 貯水槽清掃点検
- 空気環境測定
- 排水管洗浄清掃
- 消防用設備等点検
- 地下貯蔵タンク漏洩検査
- レジオネラ菌、ネズミ昆虫駆除防除

〒399-0022 松本市松原 63-8  
TEL.0263-86-7665

〒399-0011 松本市寿北7-12-4  
TEL.0263-86-3120

## 今日ない明日をめざして 音楽ひろば がつき館

生涯学習と文化創造



貸しホール 100名可 駐車無料40台

スタインウェイ・ヤマハC7常備  
グランドピアノ8台・アップライトピアノ60台  
常時展示、試弾自由  
各種カルチャー教室おこなっています。

## がつき館 チクマ楽器

松本市出川 2-11-1  
TEL.0263-28-2800



営業品目

- 切り花
- 冠婚葬祭用生花
- 各種パーティー用盛り花
- 贈答用(生花・鉢物)
- 観葉植物
- アレンジフラワー出張作成

## フラワーショップ 花冠

本店 / 〒390-0815  
長野県松本市深志2-3-14  
TEL.0263-36-1155 FAX.0263-36-8885

# パイロイト音楽祭 旅行記

西谷 亮子

予定されていた対談がメインホールの被災で中止となり頭を抱えていたところ、メイト会員の西谷さんがドイツのパイロイト音楽祭に行かれると聞きつけ、旅行記を…とお願ひし、OKのお返事をいただきました。今回はパイロイト音楽祭の旅行記をお贈りします。

パイロイト音楽祭は一八七六年にワグナーが自作のオペラの理想的上演のために創設し、七月下旬から約一ヶ月間、ドイツの小都市パイロイトにある祝祭劇場で毎年行われる音楽祭です。ワグナーファンが聖地巡礼と称し、一生に一度は訪れたいと願う音楽祭。申し込み続けて十五年、ついに切符を得て、初めて行ってきました。

メンバーはザ・ハーモニーホールオルガニスト保田紀子先生、先生のお弟子さんでハーモニーメイトの堀内さん、同じく先生のお弟子さんでオランダ在住、ご実家が松本市のオルガニスト村さん、我々夫婦の昔からのオペラ鑑賞仲間、埼玉県在住の川岸さん、そして私の五名です。

同行する予定だった夫ともう一人が震災の影響で行けなくなり、急遽メンバー交替がありました。それだけに行けなくなった方々の分も楽しんでこようと強心に決めて旅立ちました。未曾有の災害があった年にパイロイト音楽祭に行くことができたこと、そして音楽の持つ力を再認識したことは、生涯忘れてはいけなと思っています。

前置きはさておき、音楽祭の様子をワグナーの『指環』にちなみ、日を追ってお伝えいたします。



祝祭劇場

## 序夜 タンホイザー

新演出を平土間中央席で観ました。以後様々な席で観た中で、最もワグナーを満喫できた席でした。平戸間席は椅子の背が木製のために背中が痛いのが難ですが、音響を重視したワグナーの意志と思ひ我慢。開演十分前に入場すると緞帳は開けられたまま。舞台上はリサイケル施設内で、その巨大な装置に残飯やら排泄物を運び込むキャストの動き、舞台上に置かれた客席に座る観客の様子を上演前から眺めるといふ趣向。突如、開演を知らせるベルもなく消灯し、全扉が一斉に閉められ、内鍵まで掛けられて、劇場内に序曲が流れると、自分までもが施設内に放り込まれ、音楽に合わせてリサイケルされていく気分になりました。祝祭劇場は客席からオペピットが全く見えない構造ですが、その構造が効を奏した演出に心が奪われ、音響的にも「他は劇場だが、ここは楽器だ」というワグナーの言葉が真に迫ってきました。



劇場のバルコニーから

幕切れに面白いオチがありました。ここでは秘密にしておきます。奇妙な演出に対する型通りのブリーイングは、木の床を踏み鳴らしての讃辞に屈し、大成功した舞台でした。

## 第一夜 ローエングリン

去年演出されて物議を醸し、今年世界同時衛星中継された作品。背番号を付けられたネズミが寒々とした実験室で『理想的愛』を実験するローエングリンとエルザ、実験を破壊させようとするオルトルートらを傍観しているという設定で、結局実験に失敗して、大きな白鳥の卵から胎児の姿のゴットフリートが現れ、ヘソの緒を自らばらまいて歩き出し、ローエングリン以外を死滅させ、無理矢理政権交代をしよう、という顛末。何故にネズミかと考えながら観るうち、戦争に召集された時のみ人間の姿になっていて、なるほど真実を突いているな、と感動した演出でした。ローエングリンが去る、のではなく前に向かって歩き出す幕切れに希望の光を感じました。

## 第二夜 パルジファル

前奏曲の途中から幕が開くと、舞台上はその日の朝メンバーと訪れたワグナー終の棲家バーンフリート館の中庭。現在のこの館はワグナー博物館になっていますが、二〇一三年ワグナー生誕二〇〇年の年まで改装中とのことで内部は見学できませんでした。私はこの上演に親しみを持ってまかせました。一幕では母の臨終直後の少年パルジファルがワグナーの墓の上に煉瓦を積んで遊び、その母はクンドリーになって蘇り、血に染まった手で我が子をベッドに連れ込み、成年パルジファルは白鳥ならず少年パルジファルを弓で射る、という心理分析的演出なのに対し、以降は二つの大戦を経て現代に至るドイツの歴史をパイロイト音楽祭の歴史に重ねた複雑な演出。純粋無垢の愚か者が知に至る、という過程が見えず不満でした。

## 第三夜 トリスタンとイゾルデ

室内楽のように緻密な歌とオケのアンサンブルが素晴らしかったです。音楽の素晴らしさが楽劇の原点だと思いました。シヨックだったのは三幕の場面は病院の地下の霊安室で、イゾルデが「愛の死」を電動式ベッドの上で歌った後、床の上で死んでいるトリスタンに目をやり、その後ベッドに横になって自らの顔を白い布で被ったところ、幕すさまじい最期でした。

この晩、私たちのパイロイト音楽祭日でしたので、劇場隣のレストランで幕間にフレンチをいただき、打ち上げ会としました。パイロイト音楽祭は幕間が一時間ずつあり、ゆったり食事ができます。美味しい料理と地酒、そしてメインは音楽談義。「あれくらいの手拍じゃ足りない」とパイロイト音楽祭を評された堀内さんの言葉が忘れられません。



近隣するレストランにて

**Sasunaka Tsushin**

- ホール音響システム
- 高度利用緊急地震速報システム
- 各種セキュリティシステム
- 通信・ネットワーク
- AV 視聴システム
- 各種電気設備工事

地域社会に貢献する企業を目指して

—設計・施工・保守— ●ハーモニーメイト賛助会員●

**サスナカ通信工業株式会社**

松本市笹賀7600-6 (ベルネ内) ☎(0263) 86-1520 (代)  
営業所 [長野・諏訪・飯田・塩尻・安曇野・甲府]

<http://www.sasunaka.co.jp>

**旗**

日章旗・外国旗・安全旗  
会旗・優勝旗・のぼり  
フラッグポール・紅白幕・腕章  
のれん・祭礼用幟・はんでん  
造花・旗・結納品

**松栢堂**

松本市中央2丁目(高砂通り) TEL.35-2216(代)

時代遅れの洋食屋  
since 1933

**おきな堂**

松本市仲町四柱神社御前  
TEL/FAX.0263-32-0975

11月のプログラム					12月のプログラム				
日付	小ホール				日付	小ホール			
	催物	開演	入場料(円)	お問い合わせ		催物	開演	入場料(円)	お問い合わせ
1火					1木				
2水					2金				
3木	樋下田音楽教室発表会	9:30	無料	(樋下田) 83-3014	3土	望月ピアノ教室発表会	10:00	無料	(望月) 77-8616
4金					4日	桐朋学園大学音楽学部附属 子供のための音楽教室 松本教室発表演奏会	13:00	無料	(鶴生川) 090-4173-4626
5土	弦楽器いづつ トリオ アルデント ネオ	14:00	前売 2,000 当日 2,500	(井筒) 58-6712	5月	休館日			
6日	草深・桜井音楽教室 ピアノ発表会	13:30	無料	(草深) 47-2839	6火				
7月	休館日				7水				
8火					8木				
9水					9金				
10木					10土				
11金					11日	Xmas ファンタジー2011	①14:00 ②18:00	1,000	ザ・ハーモニーホール 47-2004
12土					12月	休館日			
13日					13火				
14月	休館日				14水				
15火					15木				
16水					16金	マナ・トーン クリスマスコンサート	18:30	1,000	(杉山) 32-3396
17木					17土	カワイ音楽教室 コンクール	10:30	無料	カワイ音楽教室 28-6110
18金					18日	カワイ音楽教室 コンクール	10:30	無料	カワイ音楽教室 28-6110
19土	ホザナ音楽教室 ピアノ発表会	9:30	無料	(小村) 25-7614	19月	休館日			
20日	おしゃべりコンサート32 ～ソプラノとの共演～	14:00	100	ザ・ハーモニーホール 47-2004	20火				
21月	休館日				21水				
22火					22木				
23水	★ウィーン室内合奏団	①14:00 ②18:00	一般 6,000 メイト 5,000	ザ・ハーモニーホール 47-2004	23金	鈴木ピアノ教室発表会	13:30	無料	(鈴木) 26-2569
24木					24土				
25金					25日	音の庭音楽教室 ピアノ&ヴァイオリンコンサート	10:00	無料	(根津) 25-0212
26土	未知奏音楽教室発表会 若林ピアノ教室発表会	10:35 未定	無料 無料	(伊藤) 090-5418-5884 (若林) 090-5751-9931	26月	休館日			
27日					27火				
28月	休館日				28水	休館日			
29火					29木	休館日			
30水					30金	休館日			
					31土	休館日			

# メインホール利用中止に伴い 変更・中止となる催物

(11月～12月)

2011.10.1現在

【当初の予定】		【変更後の日程及び会場】		
日付	催事名称	日付	会場	連絡先
11月3日	中信地区母親コーラスまつり	11月3日	波田文化センター (アクトホール)	鎌田 090-2458-8072
11月5日	讃美歌をうたう会 クリスマスコンサート	11月10日	松本文化会館/中ホール 開演14:00	新名 0263-73-9617
11月6日	中信地区母親コーラスまつり	11月19日	塩尻市レザンホール	鎌田 090-2458-8072
11月12日	信州大学マンドリンクラブ 第49回定期演奏会	11月5日	諏訪市駅前市民会館/開演18:30 *11月3日のホクト文化ホールでの公演は17:30で開催	箕輪 090-6806-6072
11月13日	第29回 松本シティーコール演奏会	12月24日	あがたの森文化会館/講堂 開演14:00	青山 0263-35-3645
11月17日	箏カプリース2011	11月29日	まつもと市民芸術館/開演19:00	渡辺 0263-36-0996
11月18日	おしゃべりコンサート32	11月20日	ザ・ハーモニーホール/小ホール 開演14:00	ザ・ハーモニーホール 0263-47-2004
11月20日	松本市芸術文化祭 「吟詠剣詩舞」		【中止】	実行委員会 0263-32-1386
11月23日	ウィーン室内合奏団	11月23日	ザ・ハーモニーホール/小ホール ①14:00 ②18:00	ザ・ハーモニーホール 0263-47-2004
11月26日	信州大学混声合唱団 第43回定期演奏会	11月26日	辰野町民会館 開演18:30 *11/17長野公演は予定どおりホクト文化会館で開催	山田 090-7199-0830
11月27日	アンサンブル・ルミネ 第9回定期演奏会	12月24日	波田文化センター (アクトホール) 開演14:00	青木 0263-72-4650
12月1日	チョ・ソンジン ピアノリサイタル	12月1日	松本文化会館/中ホール 自由席 開演18:30	オフィス・マユ 026-226-1001
12月11日	クリスマスファンタジー2011	12月11日	ザ・ハーモニーホール/小ホール ①14:00 ②18:00	ザ・ハーモニーホール 0263-47-2004
12月17日	松本ハンドベル同好会 第3回ハンドベルコンサート	12月23日	まつもと市民芸術館/大ホール 開演13:30	コダマ楽器 0263-33-5886
12月25日	エミールピアノ発表会	12月25日	まつもと市民芸術館	羽秋 0263-34-4707

## メインホール利用中止のお知らせ

メインホールは改修工事のため  
平成25年3月31日まで利用できません。

\*小ホール・練習室は通常どおり利用できます。

※このプログラムは、10月1日現在で作成しています。開催日・開演時間・内容等、変更がある場合もありますので、予めご了承ください。 ※★はメイト価格設定のコンサートです。  
※当プログラムは、コンサート等本番日のみ掲載してあります。なお、ホールの空き状況につきましては、直接ザ・ハーモニーホールへお問い合わせください。

プレイ ガイド ※順不同	井上・チケットびあ TEL.34-3655	ライオン堂 高宮店 TEL.26-9234	コダマ楽器 TEL.33-2688	波田文化センター TEL.92-7501	スワンガーデン安曇野 インフォメーションセンター TEL.71-1666	ハーモニーメイト会員数(9月30日現在) ○個人会員 311人 ○家族会員 1,287人 413家族 ○団体会員 195人 20団体 合計 1,793人 ・賛助会員6団体・広告主25団体	《ご意見・お問い合わせは》 <b>ザ・ハーモニーホール ハーモニー編集室</b> 〒390-0851 松本市島内4351 TEL.0263-47-2004 FAX.0263-47-2383
	クレモナ TEL.32-8169	ミュージックプラザ TEL.33-5568	カタクラモール TEL.36-6601	音楽社 TEL.32-9888	まつもと市民芸術館 TEL.33-3800	ザ・ハーモニーホール TEL.47-2004	